

2019年1月20日

各団体・地域組織 御中

東京高齢期運動連絡会
事務局長 菅谷 正見

2.1 高齢者中央集会参加のとりくみ強化の呼びかけ

安倍政権は次年度予算案に、75歳以上の後期高齢者医療の保険料を最大9割軽減する特例措置を廃止することを盛り込みました。総額およそ590億円、746万人に影響します。これに追い打ちをかけるのが75歳以上の医療費窓口負担2割化です。政府は、経済財政諮問会議に示した「改革工程表」で現在1割の窓口負担の「在り方」につき「早期に改革が具体化」されるよう指示。昨11月の財政制度等審議会は、75歳未満の人に加え、「既に後期高齢者となっている者」も「段階的に2割負担に引き上げるべき」としています。参院選挙後に具体化が行われます。

過去最大の軍事費を計上し、消費税増税の強行も狙う安倍政権の高齢者の命と暮らしへの攻撃に、高齢者の怒りを突きつけることが、今回の2.1 高齢者中央集会の中心課題です。

日本高齢期運動連絡会は、東京から200名以上の参加を呼びかけています。各団体、各地域でもうひとまわり呼びかけをひろげ、集会を大きく成功させることを呼びかけます。

2.1 高齢者中央集会

2月1日(金) 10:30～ 衆議院第一議員会館 大会議室
(資料代 300円)

中央集会

10:30～12:00

国会情勢報告(国会議員に要請中)

学習「全世代型社会保障改革の正体は」

講師：石倉康次さん(総合社会福祉研究所理事長)

第2部

12:00～14:00

国会議員要請行動

14:15～15:00

要請行動報告集会

チラシは、インターネットからとることができます。

URLは、http://www.nihonkouren.jp/topics/pdf/20181225_02_02.pdf

東京高齢期運動連絡会

〒170-0005 豊島区南大塚 3-43-13 スミヨシビル 3F

Eメール：tokyo.koureiki@gmail.com TEL：03-5956-8781 FAX：03-5956-8782